

2020年2月18日(火) 13時~18時

虎ノ門ヒルズフォーラム 4FホールB 港区虎ノ門1-23-3 虎ノ門ヒルズ森タワー

シンポジウム

2017年3月19日ドイツのハノーバーにおいて、世耕経済産業大臣とツィプリス経済エネルギー大臣との間で第四次産業革命に関する日独協力の枠組みを定めた「ハノーバー宣言」が署名されました。日独両政府は、産業サイバーセキュリティ、国際標準化、中小企業支援など9項目にわたるテーマにおいて、今後の議論と連携を深めていくことに合意しています。 その合意事項を実践するため、翌年2月「中小企業支援」をテーマとしてドイツ中小企業8社来日し、東京にてシンポジウムを開催しました。その一方で、同年3月下旬に日本の中小企業10社がドイツを訪問しました。

ハノーバー宣言で挙げられた9つのテーマについては、これまで様々な形で取り組まれており、今回は「中小企業支援」をテーマとした継続した日独間での取り組みの一環としてドイツ中小企業6社が来日し、東京においてシンポジウムを開催する運びとなりました。本シンポジウムでは、ドイツの中小企業によるIoT/インダストリー4.0の先進事例を紹介するとともに、日本とドイツの第四次産業革命に関する対話プラットフォームを提供し、今後の日独経済交流の更なる発展に資することを目的とします。インダストリー4.0に関心を持つ企業・団体の皆様のご参加をお待ちしています。

タイトル:	ドイツ中小企業におけるインダストリー4.0
主催:	在日ドイツ商工会議所 (AHK Japan)
後援	ロボット革命イニシアティブ協議会、一般社団法人 インダストリアル・バリューチェーン・イニシアティブ、IoT推進コンソーシアム、モノづくり日本会議
定員	120名(先着順)
参加費	無料
言語	日英同時通訳











プログラム

12:30	受付開始
13:00–13:10	開会の辞 Dr. ルーカス・ヴィトスアスキー/在日ドイツ商工会議所/副専務理事
13:10–13:20	ドイツ・インダストリー4.0の現状と今後の展望(仮) パトリック・ヴェーグナー氏/ドイツ連邦共和国大使館/一等書記官 経済担当
13:20–13:35	基調講演:ロボット革命イニシアティブ協議会の活動 久保 智彰氏/ロボット革命イニシアティブ協議会/事務局長
13:35–14:00	インダストリー4.0最前線:静かに進む生産財の標準化とオープン化 川野 俊充氏/ベッコフオートメーション株式会社/代表取締役
14:00–14:20	ドイツ中小企業におけるインダストリー4.0の実践 ユルゲン・ヴィトマン氏/EVO Informationssysteme GmbH
14:20–14:40	シェフラーのインダストリー4.0に向けた革新的プロダクトポートフォリオ&ロボティックストマス・スメタナ氏/Schäffler Technologies AG & Co.KG
14:40-15:00	<mark>システムインテグレーターelrotec社のポートフォリオとコア・コンピタンス</mark> カール=ハインツ・クスタース氏&ヴェルナー・ウンティート氏/Elrotec GmbH
コーヒーブレイク(15:00-15:15)	
15:15-15:40	デジタル化とセキュリティー戦略 課題と展望(仮) シュテフェン・ツィマーマン氏/VDMAドイツ機械工業連盟/コンピタンスセンター・イン ダストリアル・セキュリティーセンター長
15:40-16:00	ビルディング、アセット、そしてテクニカルインストールのためのデジタル・ツィンアドリアン・メルケル氏/speedikon Facility Management AG
16:00-16:20	Actyxを使用したインダストリー4.0 - 迅速でリーズナブルな価格で クリストファー・ツィーグラー氏/Actyx AG
16:20-16:40	マニュファクチャから顧客効率パートナーへ:破壊的ビジネスモデルの実現要因としてのスマート・ショップフロアティロ・ヘフナー氏/Efficiency Systems
16:40-16:55	ファクトリー使用のワールドクラスMMIと自動運搬車 アルヴィン・エーレンシュプレンガー氏/W. Gessmann GmbH
16:55-17:10	Q&A / Round up
17:10-18:00	ネットワーキング

コンタクト

在日ドイツ商工会議所 (AHK Japan) 〒102-0075 東京都千代田区三番町2-4 三番町KSビル5F DEinternational 末永イサ香之子 isuenaga@dihkj.or.jp +81-(0)3-5276-8821